

◇国内シンポジウム No.1 ウチナーンチュの移民 軌跡と紐帯

日時	プログラム内容
<p>2023（令和5）年6月 18日（日）13:30～17:00 （海外移住の日）</p>	<p>主催：名桜大学大学院国際文化研究科（国際文化システム専攻） 共催：名桜大学環太平洋地域文化研究所 名桜大学国際学部国際文化学科 会場：沖縄市民会館中ホール</p> <p><概要></p> <p style="text-align: center;">次第</p> <p style="text-align: right;">全体進行：麻生玲子（名桜大学准教授）</p> <p>13:30-13:40 開会の挨拶 嘉納英明（大学院研究科長）</p> <p>13:40-13:50 趣旨説明 麻生玲子（名桜大学准教授）</p> <p>13:50-14:30 基調提案 戦前のウチナーンチュの移民と 日本の敗戦による「引揚げ」 榮野川敦（うるま市文化財課主査／ 前うるま市立中央図書館長）</p> <p><シンポジウム></p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター：上原なつき（名桜大学准教授）</p> <p>14:40 -16:00 （20分×4人）</p> <p>登壇者① 沖縄県内市町村史における「移民」編の刊行状況 榮野川敦（うるま市文化財課主査）</p> <p>登壇者② ブラジルのウチナーンチュとエスニック・メディア 長尾直洋（名桜大学准教授）</p> <p>登壇者③ 20世紀前半の台湾におけるウチナーンチュと短歌 屋良健一郎（名桜大学上級准教授）</p> <p>登壇者④ やんばる世界を拓く ―沖縄北部地域の<人の移動>― 小川寿美子（名桜大学教授）</p> <p>16:00-16:50 <質疑応答・情報交換></p> <p>16:50-17:00 まとめと閉会挨拶 清水美里（名桜大学准教授）</p>